

# 車載電子機器における E M C 対策技術とその設計法

日時  
2015年 10月23日(金)  
10:30~16:30

会場 産業科学システムズ会議室(東京都千代田区富士見1-5-1)  
講師のことは

受講料(8%税込)  
1名 50,760円  
2名以上1名 47,520円

自動車では、狭い車体内部にお互いに電磁的に干渉する可能性のある極めて多くの電子機器、センサ、アクチュエータなどが高密度に、かつ、ワイヤハーネスにより複雑にシステム化されて搭載されており、このような中で、電子機器類のEMC性能を確保するのは容易なことではありません。本セミナーでは、車載電子機器の現状について概観した後に、電子システムとしてのEMC問題の対策事例の考察から始め、コンポーネントとしての電子機器および回路基板のオートワーク設計を経てデカップリング素子等に至るまで、EMC性能向上を目指した設計のポイントについて総合的に述べます。いわば森を観るところから木を観るところまで順に、極力、物理的かつ普遍的なものとしてご理解いただけるようにやさしく説明いたします。車載電子機器の設計をご専門とされる方のみならず、EMCのDRの際にレビューアをされる方にとっても参考になるものと考えております。

## 案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分  
JR中央線(緩行線)  
地下鉄東西線(A5出口)  
地下鉄有楽町線・南北線(A4出口)  
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

## <お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

講師 株式会社クオルテック 信頼性試験センター 所長  
(元)株式会社デンソー 工学博士 前野 剛 氏

## 主要項目

- ・車載電子機器の現状と将来動向概要
- ・車両内外のEMC環境と法規制および試験法
- ・車載電子機器の実車搭載に伴う設計課題
- ・システムからコンポーネントへのアプローチ
- ・システムとしてのEMC性能確保
  1. 車載電子システムのEMC性能確保の要件
  2. 機器の搭載場所によるEMC問題の事例と考察
  3. ワイヤハーネスに関わるEMC問題の事例と考察
- ・コンポーネント(機器)でのEMC性能確保
  1. 車載電子機器のEMC性能確保の要素
  2. 伝導雑音電流低減のための回路基板パターン設計
  3. 雑音電流低減のためのデバイスの選択
  4. 回路基板の筐体への組み込みにおける注意点
  5. 雑音の放射と受信の少ない電子機器の設計
- ・EMC性能確保のためのマネージメント

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ  
<http://www.ebrain-j.jp>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675  
E-mail: education@ebrain-j.com

セミナー申込書 FAXは 03-3264-5675

参加申込書 車載電子機器における E M C 対策技術と設計法

セミナーコード

1101-151023

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2015/10/23 ISS

社名	所在地	〒	電話	( )
No.	所属部課(正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	( )
窓口部署			通信欄	-
セミナーをお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト( ) その他				